

常陸太田市

議会だより142

HITACHIOTA

発行 常陸太田市議会 ● 責任者 議長 深谷 秀峰 ● 編集 広報委員会 常陸太田市金井町3690番地 ●電話 0294(72) 3 1 1 1 (代) FAX 0294(73) 1 1 1 9



■ 平成27年 第3回定例会 開催 ■

主な内容主な内容議会報告・意見交換会質疑応答2~3常任委員会審査11~12議案賛否一覧4~5意見書12決算特別委員会6請願・陳情・議員提案・議案質疑7議会運営委員会・議会日誌13一般質問8~10乾杯条例を制定・編集後記14

成27年



7月9日、 10日、14日、 15日 に 市内4地区で開催した議会報告会 意見交換で寄せられた ご意見やご要望について、 での検討結果がまとまりましたの でご報告いたします。

るのか。 利活用方針は決まってい 現在、北中の今後の利 降の北中体育館につい 金砂郷地区 来年度以

決定をしていくことになる。 利用団体の公募など、方針の 域・公共団体による利活用や ロジェクト会議などで、 域の意向を踏まえ、庁内のプ 状況であるが、いずれは、 5.5.5.5.5 活用については未定の 地 地 ら方向性を考えていきたい。 策が考えられている。高齢の 方にも協力していただきなが 常陸太田地区

養の施設の現状把握、 たので、ショートステイや特 市内に空きがなく入れなかっ トステイの施設を探したが、 定を受けた母のショー 市との 介護認

ていただきたい。

議会としても執行部に 政策提案できるよう進

られるように、予算措置をし

いて、

若者たちが満足に感じ

促進と子育て支援につ

めていきたい。

▼当日寄せられた

だきたい。

金砂郷地区

イノシシ

捕獲に力をいれていた

イノシシ捕獲に関して

は、更なる捕獲の強化

市で仲人さんを作ってほし ている。少子化対策のため、 務める人が少なくなっ 常陸太田地区 仲人を

を執行部に伝えた。

S.S.S.S.S.S

水府地区 議員には少

るよう伝えてまいりたい。 ト」など制度の周知が図られ 相談センター「YOU愛ネッ 上げている。そのほか、結婚 ントを実施して成果を 市が交流会などのイベ

今年は20人減った。 が、やむを得ない人もいる。 化になって出られないこと 掃を一斉にやったが年々高齢 私のところで200人いるが いたい。例えば、先日河川清 と首を突っ込んでやってもら 子高齢化の問題にもっ

る。議員からも執行部に働き

かけて欲しい。

認可は取ったと聞いている の道路はいつ広くなるのか。

市長は順番だと言ってい

の減少は避けられないが、当 面は若い人に住んでもらう方 少子化人口減少対策に ついて、ある程度まで

を伝えた。 する。執行部にも適正な執行 対策をした経緯がある。 の優先順位は通行量にも関係 としてU字溝に蓋をして安全 5.5.5.5.5 道路が狭いという要望 も出ており、 応急措置 工事

里美地区 若者の定住

だきたい。 担当課を通し、

行ってまいりたい。

赤土町に抜ける烏山線 水府地区 設等の現状把握などを 棚谷町から

連携、対策に取り組んでいた

なご意見 ▼当日保留した主

利用状況や評判を知りたい。 が個人的に大変期待している。 は、開始から2、3カ月過ぎる 3千円のレンタカー貸し出し 物産協会の1日限定 常陸太田 地区 観光

5.5.5.5.5

寄り場所で一番多いのが竜神 大吊橋で30件になっており、 は県外の方53件 (93%)、立ち |用者の評判は良い。 8月31日現在では、利 用件数は5件、利用者

S.S.S.S.S

きたい。

全国で5本の指に入り、あそ ならない。栃木県の道の駅は ところはない。赤字になると では第三セクターで成功した 今まで自分が見ているところ いろいろ調べていただきたい。 こは素晴らしいところである。 市の方で補填するから本気に 第三セクター設立だが 金砂郷地区 道の駅の

となっている。なお、栃木県 理・運営は指定管理者等が約 第三セクターが約3割 とんど市町村で、管 道の駅の設置者はほ

> を記録している。 8億2100万円と過去最高 高は前年度比13・3%増の約 2014年度の決算で、売上 クターの運営となっており 0 「道の駅もてぎ」は第3セ

知恵があったらご教示いただ 行っている状況である。良い 所有者に代わって毎年剪定を 繁茂すると交通の妨げになり、 側に樹木が植栽されていて、 配の市道路があるが、その両 メートルくらいの緩やかな勾 く349号線から20 里美地区 家の前に続

;

考えである、主旨が徹底さ

の通報でも速やかに対応する

険箇所等については誰 市は、緊急性の高い

危

るよう執行部に伝えた。

は建設課へ相談していただき あるため、支所窓口又 市道の維持管理業務で

る。それらを幅広く行ってい けでは対応できないので、横 くために、福祉関係の職員だ しなければいけないとしてい ディネーターや協議体を設置 者に対応する、生活支援コー 該当しない比較的元気な高齢 働省では、介護保険に 常陸太田地区 厚生労

に提案してほしい。 どにつけていただけるよう市 断的に動ける職員を企画課な

執行部に伝えた。 配置については、要望として 的に動くことが可能な職員の ますます重要となるが、横断 う基盤整備を行うことは今後 より、地域で高齢者を支え合 生活支援コーディネー ターや協議体の設置に

予算と運営のために資格をも 管理に出してほしい。 山研修所は、研修施設という ているということを聞く。西 非常に条件が悪い状況になっ 費的に厳しいことなどにより しっかり検討したうえで指定 大事な役目があり、ある程度 つ人が必要になる。それらを 常陸太田地区 修所の指定管理は、経 西山研

応ができるよう、今後の運営 況等について説明を受けた。 当の生涯学習課より、運営状 査を行い、指定管理者及び担 修所が適切な運営体制のも 、研修施設として十分な対 文教民生委員会におい て西山研修所の現地調

> した。 理者の選定にあたっては、現 査されるよう、担当課に要望 とともに、経費や体制等を精 及び平成28年度以降の指定管 の運営状況を十分検証する

水府地区

5.5.5.5

· 5 ;

7回が実施予定となっている。 単位では、2回が実施済みで、 予定が3回で、各自主防災会 27年度は、地区単位での実施 等の協力を行っている。平成 練当日の各種支援、技術指導 訓練の計画立案時の協力、訓 おり、市及び消防本部が、防災 5.5.5.5.5 自主防災会主催による 防災訓練が実施されて

どのようになっているのか。 老人、障害者に対する把握は おける災害弱者、独居 水府地区 防災対策に

とのことである。 を作成し、 により避難行動要支援者名簿 町会、自主防災会、民生 委員・児童委員の協力 災害時に活用する

5

;

5

答の要旨を掲載いたしました。

のことだった。危険個所があ 要望書が出てから対応すると ると住民から言われているの たところ、現在は町会長の

個所があり、市に電話

里美地区

町内に危険

の実施状況を伺いたい。 及び各町会の防災訓 常陸太田市

活が守られるのか。

て本当に市民の安全安心な牛 に、そういうことをやってい

徳田地域では水を提供し、稲 も耳を傾けていただきたい。 付金の使途は幅広く、農政に われているが、発電所のある 作の不便さが続いている。交 生涯学習センターの補助に使 れる電源立地交付金は 里美地区 市に交付さ

別途対応されるものと考える 農業について地域から出され 基づき有効に使用されており、 ※紙面の都合上、主な質問と回 た要望には、農業政策として、 交付金は、市が作成し た交付金事業計画書に

3

第3回定例 会

大久保 太-市長

算は、 1 件、

提案理由説明

部改正3件、 告各1件、 の駅「常陸太田」に、次世代自動車充電設備及 正予算5件、 に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報 第3回定例会の提出議案は、平成26年度 平成26年度決算認定10件、 人事異動に伴う人件費の補正のほか、道 放棄した債権の報告2件、 合わせて25件で、一般会計補正予 市道路線の廃止・変更及び認定各 平成27年度補 条例の 決算

> 費、 千円の追加補正を行うものです。 野球場改修工事費など、合計6億7086万3 計調查業務委託料、誉田小学校大規模改修工事 び太陽光発電設備を整備するための工事費、(仮 に人事案件1件を追加提案する予定です。 高倉公民館建設工事費、山吹運動公園少年 東部東地区区画整理事業にかかわる測量設 なお、 会期中

第3回定例会 議案賛否 覧

△全員賛成で可決した議案▽

議案第50号	議案第49号	議案第47号	報告第1号	報告第10号	報告第9号		報告第8号		
常陸太田市道路線の変更について	常陸太田市道路線の廃止について	関する条例の一部改正について常陸太田市財産の交換・譲与・無償貸付等に	放棄した債権の報告について	放棄した債権の報告について			告について 告について 日の20年度決算に基つく傾全化半断比率の報		10000000000000000000000000000000000000
産	産	総	本	本	本		本		作 託 委 員 会
z⇒	z∌	翌年	会	会	会		会		安里人
<u>建</u> 原	建原	務 原	義報	議報	議報		議報		
原案可決	原案可決	原案可決	告	告	告		告		譲 決 紀 果
請願第2号	議 案 第 67 号	議案第66号	1111 P. 45 6	義案第5部	- 議案第 64 号		議案第63号		議案第62号
教育予算の拡充を求める請願	任について常陸太田市固定資産評価審査委員会委員の選	正予算(第1号)について 平成27年度常陸太田市下水道事業特別会計補	(第2号) について	27年度常陸太田市介護保険特別会計補正	計補正予算(第1号)について平成27年度常陸太田市後期高齢者医療特別会	11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 1	補正予算(第1号)について平成27年度常陸太田市国民健康保険特別会計	`	YIP)こついて 平成2年度常陸太田市一般会訓練山予算(第
文	本	産	7	文	文		文		総
	会								
採択	議原案同意	建原案可決		完 京 案 可 央	民原案可決		民原案可決		務原案可決

【○:賛成 ×:反対】

※議長の表決権:過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することが出来る採決権が認められています。

				議員派遣について	議員派遣	及び認定 原案可決	決算特別	処分及び決算の認定について 平成26年度常陸太田市水道事業会計剰余金の	議案第60号
本会議		+		号 見書の提出について	議員提案第6号	原案認定	決算特別	一一成の一般のである。	議案第5号
会議			本	て 教育予算の拡充を求める意見書の提出につい	議員提案第5号	原案認定	決 算 特 別	て	議案第58号
Í			-		III Campana and a second			平成16 丰度常奉太田节5 沙合并必里争匕曹设	
· 会 議		42	本	議員提案第4号 常陸太田市議会会議規則の一部改正について	議員提案第4号		沙 算 特 另	会計歳入歳出決算認定について	### S 5 F
Í			7.	制定について		可以是 现心 [E		平成26年度常陸太田市農業集落排水事業特別	熊原的7 nin
美		L\	<u> </u>	号 「常陸太田の地酒」で乾杯を推進する条例の	美報司で見ばを持つ回っ	原案認定	決算特別	入歳出決算認定について	議案第55 号
	,			順書			ī Ī	平成26年度常陸太田市下水道事業特別会計歳	
建	_	#	産		請願第3号	原案可決	産建	常陸太田市道路線の認定について	議案第5号
		ı							

△賛否の分かれた議案▽

× ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		0	Ō			0	0	Ŏ				0	0	×	及び認定 原案可決	決算特別	いて 平成26年度常陸太田市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定につ	議案第6号
原案可決		0	Õ			0	0		$\overline{}$			0	× 0 0	×	原案認定	決算特別		議案第55号
原案可決		0	Ō		0	0	0	Ŏ	<u> </u>			\bigcirc	× 0	×	原案認定	決算特別	平成26年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	議案第5号
原案可決		0	x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0	0	0	Ŏ	0			0	0	×	原案認定	決算特別	平成26年度常陸太田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	議案第53号
原案可決		0	x 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0	0	0	Ŏ	0			0	0	×	原案認定	決算特別	平成26年度常陸太田市一般会計歳入歳出決算認定について	議案第55号
原案可決		0	決 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ <		0	0	0	Ŏ	0			0	0	×	原案可決	文民	常陸太田市手数料条例の一部改正について	議案第48号
原案可決		0	Ō		0	0	0	0 0 0 0				0	× 0 0		原案可決	総務	常陸太田市個人情報保護条例の一部改正ついて	議案第46号
結議果決	諏訪 一則	藤田謙二	木村 郁郎	平山晶邦深谷渉	菊池 伸也 益子 慎哉 平山 晶邦	菊池 伸也	高星 勝幸	福地 正文 茅根 猛 成井小太郎	茅根 猛	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	高木 将 黒沢 義久 後藤 守 川又 照雄	黒沢 義久	髙木将	宇野 隆子	結審果査	委員会	議案名	

決算特別委員会 9/15・16



平成26年度の各会計決算について、一般会計に ついては、歳入253億7897万9077円、歳出 245億7211万2236円、歳入歳出差引残額8 億686万6841円について審査された。

歳入面では、寄付金の増額理由、市民税・固定 資産税・学校給食費徴収金の滞納者・滞納処分・ 不納欠損の状況、霊園永代使用料の増額理由、保 健衛生使用料の収入未済額とその対応について。

歳出面では、事業成果報告に対する質疑から、 結婚推進事業及び新婚家庭家賃助成事業など各種 負担金補助金等交付事業の実施状況と成果、各種 事業から不用額を生じることとなった理由、複合 型交流拠点施設整備費の補償金内容、広域入所保 育事業委託料等各種業務委託の契約状況、衛生費 予備費より充用の増加理由、高齢者生産活動セン

平成26年度一般会計・特別会計7件 企業会計2件を審査

予算と決算を一体的に審査することを目的 として、今回の決算特別委員会から、議長、 議会選出監査委員を除く全議員で審査を行い ました。

来年3月定例会で開催される予算特別委員 会も議長を除く全議員で審査することによ り、決算審査の結果を新年度予算の審査にい かし、議会の持つ監視機能の充実に努めてま いります。

ター・総合福祉会館・西山研修所の指定管理の状 況、観光費修繕料の増加理由、防災関連資器材購 入費及び図書購入費の備品購入費の状況、教育費 の公演委託料の状況、防火水槽設備工事の状況な どについて質疑が行われた。

特別会計、企業会計についても質疑がなされ、 一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医 療特別会計、介護保険特別会計、工業用水道事業 会計については賛成多数により原案認定すべきも のと決定。その他5会計については全会一致によ り原案認定すべきものと決定した。

委員長 高星 勝幸 副委員長 福地 正文

ジで公開しております。 ※報告書の内容については、 議会ホームペー

員に対する厳正な処分を求めました。 会報告書」を市長に提出し、 .品券の不適切購入・使用に関する調査委員 なお、平成27年9月9日に あわせて関係職 「プレミアム付

市としても綱紀粛正に努めることを強く 不適切な関わり方により起こったことであ 二度とこのような事件が起こらぬよう、 今回の不祥事 は、 前 議員が市 員

組むことを確認しました。

委員会報告書を取りまとめ、 発防止に向け議員一丸となって市政運営に 治倫理条例及び議会基本条例を再確認し、 強く自覚をもって、 しての原点に立ち返り、 止できなかったことを深く反省し、 た全員協議会に提出し、 入・使用に関与していたことに対し、 14日辞職) でする調査委員会は、 市議会は、 議員一人ひとりが今回の不祥事を未然に ミアム付商品券の不適切購入・ 不祥事を二度と起こさな がプレミアム付商品券の不適切 厳しく律し、 、当市議会の現職議員(8 自らの責務につい 了承され 9月7日に行わ 今後も、 まし 議員と 使 調査 ため 用 再 政 7

使用に関する調査委員会調査報告 プレミアム付商品券の不適 切購

議員が登壇しました。

(次ページから掲載

平成27年第3回市議会定例会の

般質問

は

間

答方式で行わ

6 名

般

※掲載内容は

一般質問の

一部を要約したものです。

発言の詳細は12月中旬以

降議会ホームページ・市図書館で公開する会議録をご覧ください。

議 案 (第3回定例会) 疑

算のなかで、 れているが、 として30万6千円が追加補正さ について伺いたい。 議案第62号一般会計補正予 この対象者と内訳 わな猟免許取得費

としての免許者の増を目指し、 獲に向け、市捕獲隊及び猟友会全隊 個人の免許所持者については狩猟期 について要望があったことから、 計画したものである。 能となったことから、 会長会議において免許取得への支援 る捕獲であることと、 においては、 農政部長 外でも、 敷地内等であればわなの設置が可 あり方について県と協議を進め、 人の助成を、 の免許所持と、 市の補助許可により自分 その9割強がわなによ 捕獲隊のイノシシ捕獲 3年間をめどとして 農業者の自己防御 年度当初の町 効率のよい捕 助成の内容と そ

> た額 る。 受講料と試験申請手数料等を合わせ ては、 の2分の1を助成するものであ 免許の取得に要する講習会

ジュ 事に 算のなかで、 つい 議案第62号一 ルと設備について伺 ź 高倉公民館建設工 完成までのスケ 般会計補正予

ている。 に給湯器1台3口、 は、 間を要するものと考えており、 女子用に2基、 は、 コンを計7台、 に基づく適正な工期として約6 工事発注、 教育次長 レに1基設置する計画である。 月の完成を予定している。 身障者等に配置した多目的 温水洗浄便座を男子用に1基、 多目的室、 工期は、 着工していきたいと考え 11月下旬 調理室、 和室、 計3基設置するほ 建築工法や建坪等 トイレについて から12 事務室にエア 調理実習室 月上 設備 来年 か月 旬

5

問

議会公式 Facebookペー

より多くの皆様に市議会の活動をわかりやす くお伝えし、興味を持っていただくため、常陸 太田市議会公式Facebook(フェイスブック) ページを開設しました。

市議会の活動やお知らせを中心に掲載してい きますので、市民の皆様をはじめ、多くの方々 の「いいね!」をお待ちしています。

■ ページへのアクセス方法

QRコード対応のスマートフォン からは、右のQRコードを読み取っ て簡単にアクセスできます。



QRコードからアクセスできない時は、常陸太 田市議会ホームページのリンクからアクセスく ださい。 常陸太田市議会 検索



藤 H

状況等について伺いたい。 と考えるが、データバンクの活用 継続的に推進していく必要がある ような意識づくりや環境づくりを 様々な形で多様な地域活動やまち づくり活動に主体的に参加できる ためには、多くの市民が 持続可能な地域社会構築の

ら市民活動ネットのホームページ ては、市ホームページのリンクか

のデータバンク登録につい 市民生活部長 市民活動等

諏訪 則 議員

たのか伺いたい。 様に市民に対して注意喚起を行っ をしたのか。他県で発生した痛ま た電気柵設置者にはどの様な指導 しい事故をうけ、当市では、どの に行われているのか。不備のあっ 獣害対策電気柵の設置状況 確認や安全調査はどのよう

せているか伺いたい。 る安全指導をするとき、 また、小学校での電気柵に関す 現物を見

案を作成し、

表示を行っていただ 市が表示板の原

日常の教育活動を通じ計

破損等の方へは、

教育長 は、

学校における安全指

導を実施した。その際、表示板の 違反することを伝え、表示板の指

問1

発達障がい児への総合的な相談支援体制づくり

市民や市民団体のデータバンク登録・活用促進を

り事業の推進とリンクをさせなが 団体の活動状況や市民活動に関す まいりたい。 ら運用促進について検討を進めて 供している。平成20年から運用し る情報についてブログを活用し提 方法と併せて市民提案型まちづく ない状況となっているため、周知 ている市民活動ネットは登録され た団体に対して利活用が進んでい 民提案型まちづくり事業の採択 おいて運用を行っており、他に 園児、 ついて伺いたい。 制の構築が望まれるが進捗状況に ワーに加え、一貫した相談支援体 ある中、それぞれの部署のマンパ

保健福祉部長 これまで関

把握、他市町村の取り組み状況な 談業務などにおける現状や課題の どの情報収集を行うとともに、県 係部課等で実施している相

> えて、切れ目のない一貫した支援 校する来年度を目途に相談支援体 特別支援学校が中・高等部まで開 早急に検討を進め、県立常陸太田 じた適正な対応が可能となるよう の充実を図り、子どもの発達に応 これまでに把握した内容等を踏ま 対する研究などに取り組んできた 具体的な支援体制づくりに向けて 演会などに参加し支援のあり方に 立常陸太田特別支援学校主催の講

児童生徒数が年々増えつつ 発達障がいの可能性も含め 特別な配慮が必要な幼児、 制の構築を目指してまいりたい。

認を行っている。不備のあった電 付をお願いし、設置状況の安全確 には設置写真を必要書類として添 の申請としており、その申請の際 方法としては、施設設置後 獣害対策電気柵の安全確認と小学校への安全指導 安全確認の調査 いた。 柵の事故防止に係わる周知を行う ところである。市民への注意喚起 については、防災無線により電気 ての表示について、確認を行った いては、後日、直接お伺いしすべ 未表示であった7か所につ 的 意図的に行っている。

農政部長

ケート及び聞き取り調査を実施し 名に対し、市独自の安全確認アン とともに、電気柵の設置者334

気柵の使用に際しては不適格な設

置は危険を伴うとともに、

法律に

電気柵の具体物や写真等を活用し 緊急メールや電話で保護者に注意 て再度指導するよう指示をする。 においても指導するよう指示をし を呼びかけた。また、学校長会議 子メールで配信し、各学校では 員会では、各小・中学校に対し電 た。さらに、小学校においては、

【諏訪 一則 議員 質問事項】 獣害対策電気柵について

【藤田 謙二 議員 質問事項】 ●市民協働のまちづくりについて ●少子化・人口減少対策について ●う 化について ●交流居住の推進について

晶邦

署は13人、北消防署は4人、里美 化が必要である。 な中では、専門消防職員の体制強 増加という状況である。そのよう の条例定数は88人であり、南消防 団員の増加、 境や就業形態の変化から消防団に 重要になってくる。また、社会環 変による防災対策は今後ますます ついても団員数の減少、被雇用者 問1 齢化の進行や気象環境の激 団員の中高齢化層の 本市の消防職員

議員

本市は人口減少が進み、 高 防体制をつくる必要があると考え を見直し、 見直しを含め消防職員の条例定数 政の第一義の使命は、「市民の牛 制であり少ない状況である。 の常駐体制であり、 本市の状況を分析して消防体制の 命、財産を守る」ことであるので、 市においても8人の消防職員の体 より人口が1万人少ない常陸大宮 しても、 出張所は3人、

金砂郷出張所3人 他の市と比較

那珂市は107人、本市

制については、総務省の消防庁か ており、平成19年に定員を8名に として市町村が定めることになっ 人口、 それに加えて、それぞれの地域の ら整備指針というものが示され、 することが大前提である。 完全にできる状態をいつもキープ あるいは地域の特性を基準 市長 たっては、緊急時の出動が 消防体制の整備にあ 消防体

るがご所見を伺いたい。

消防行政の消防体制の強化について

行

動できる体制は今後とも当然のこ 務であると思っている。 とながら確保していく、 あるが、緊急出動、 にした。数字的には、 口にして全て消防職員ということ が、これを現在では事務職員はゼ した。 ほかに比べて少ないことは事実で 務に携わっていた職員が4名いた その時点で一 必要な時に出 般職で消防 定員88名が それが責

成井小太郎 議員

問1

常陸太田市のお祭りイベントについて

消防職員を増員した消

年は合併10周年記念の年で特別に 常陸秋そばフェスティバルは、 の対策と成果について伺いたい。 て伺う。また、集客アップのため えている。本市の主なお祭り、イ が、地域の絆を深めると同時に、 お祭り、イベントが行われている ベントの内容と状況、効果につい 実していかなければならないと考 コミュニケーションの場として充 の住民が一体となり盛大に 市内各地区において、地元

> 会場はどうなるのか伺いたい。 一吹運動公園で行われたが、

の

心となり、 催している。 各地域のボランティア団体等が中 祭り等を開催している。さらに、 太田まつり、 常陸秋そばフェスティバル等を開 ぼりまつり、里美かかし祭り及び 商工観光部長 化を図るため、 花菖蒲祭り、 また、各地において 里美味覚祭、 竜神峡鯉の 地域の活性 常陸太田 灯ろう

今年 駅夏物語、

や西山研修所のイベントを同時開 吊橋では、バンジージャンプの誘 策とその成果については、 比較すると、各イベントとも回復 振興が図られている。主な祭り、 催され、交流人口の拡大及び地域 している。また、集客アップの施 イベントの来場者数は、 でさまざまな祭り、イベントが開 茨城放送の公開生放送の実施 常陸秋そばフェスティバルで 地域の夏祭り等、 震災前と 竜神大 各地 催した。 に開催することとした。

も山吹運動公園で11月7日、 動公園で開催し、 度も放映された。次に、常陸秋そ 者に非常に好評であることを踏ま や駐車場の確保等、 催場所については、昨年度山吹運 ばフェスティバル里山フェアの開 を開催し、NHKの特集番組に何 え、実行委員会においては今年度 は、「金砂郷けんちん村まつり」 また金砂郷地区にお 交通渋滞の解消 来場者や関係 8

- 【平山 晶邦 議員 質問事項】 ●国道349号バイパスの東部東地区土地区画整理事業 について ●消防行政について ●プレミアム商品券の事業について

【成井 小太郎 議員 質問事項】 常陸太田市のお祭り、イベントについて

深谷

どれだけあり、 あり、 策をしていくのか伺う。 が現状である。 せないため、 しないと下水管に接続できないの その私道路には下水管が通 地開発による私道路が多く 金砂郷地区には民間ミニ宅 その団地全体で協力 今後どのような対 そのような個所は

路は41か所ある。 上下水道部長 間ミニ宅地開発による私道 同地区の民

宇野 隆子議員 下水道を整備す

ど、学習や健康に深刻な影響を及 と発表。学力低下や睡眠障害な なっている。ネットが、子どもの ものネット依存への対策は急務と による教育を目指している。子ど は、児童生徒1人1台の情報端末 ぼしている。そのうえ文部科学省 が全国で5万8000人を超える 生労働省は、子どものネット依存 ブルが社会問題になっている。厚 力被害」など、ネット社会のトラ 今日「人間関係のトラブ ル」「ネットいじめ」「性暴

問1 殺処分ゼロ 金砂郷地区 を目指 下水道整備 した動物愛護行政の確 の弊害を解決する策は を

地は住居戸数も多く、投資効果も り、事実上、公道の認定ができな るには、公道に認定する条件があ 現状では私道路に下水道を整備す 整備を見送ってきた経緯がある。 としているため、下水道整備には 項」の中で「新たな宅地造成に伴 公道に認定する事を条件として、 るにあたりその弊害は、「常陸太 い生じた私道でないこと」を要件 団地がある。対策としては、 市私有道路内公共下水道設置要 寸

> 整備を進めていきたい。 についても、 準を満たさず、 見込まれるので、 れるよう、 要項を改正し、 住民の要望に応えら 認定できない私道 公道としての基

だに全国ワースト2位とい 県の犬猫の殺処分数は、 条例の

> が必要である。 その対策を伺う。

未 について、条例の目的・施策など を、 市民生活部長

制定など積極的な行政の働きかけ 処分ゼロを実現するため、 う状況。法改正によって前進する と思われた動物愛護施策だが、殺 について調査研究していく。

向を見ながら、先進的な取り組み 見られるため、当市も国や県の動 物愛護行政を展開している事例も ていく。独自の条例を制定し、 物指導センターと連携を密に図 飼主のマナー向上に努め、 市民へ広く周知を図 法改正内 動 動

子どものインターネット依存の対策は急務 「小中学校にエアコンの設置を」市長の考えは

ことが求められている。ネット依 子どもへの啓発や情報提供、 存の実態と対策について伺う。 でのルールづくりを支援していく 講演会を開くなど、市民、保護者・ 生活に与えている影響などの実態 を把握すること、専門家を招いて 家庭

場面 る。 また、 トラブルの発生が懸念され で活用している児童生徒がお トフォンを所持し、様々な 教育長 メールやゲームのやり 携帯電話やスマー

> < もいることから、児童生徒や保護 間が不規則になり、 すぎによる生活への影響は大き 者に安全な使い方の指導や家庭で れている様子も見られる児童生徒 ルール作りを促している。 家庭学習や睡眠、 始業時から疲 食事等の時

県内の設置市町村の状況を示しな と求めてきた。設置費用は国から がら「子どもたちにエアコンを」 今年も全国的に猛暑が続い た。私は学校現場の様子や

> 設置に踏み出してほしい。 整基金約51億円の一部を活用して ため、本市の積立金である財政調 たちに快適な教育環境を保障する 3億2400万円となる。 子ども 三分の一の補助があるので、

検討していきたい アコン設置を進めていくことを 市長 置も完了したので、 幼稚園遊戯室への設 学校 0

- 【深谷 渉 議員 質問事項】 ●常陸太田市まち・ひと・しごと創生総合戦略について ●公共下水道について ●市営住宅について ●動物愛護行政について

- 【宇野 隆子 議員 質問事項】 ●ネット依存への対策について ●不登校対策について ●小中学校普通教室へのエアコンの設置について ●プレミアム商品券事業について ●地方創生と住宅リフォ・ 度について ●定員管理適正化計画の問題について

査を行った。 総務委員会では、 補正予算1件、 条例の一部改正 合計3件の審

用等に関する法律が平成2年10月5 減少対策に資するもの。 価格で譲渡ができるようにし、 地を譲渡する場合に、時価よりも低 を行い、市が定住目的のために住宅 住を促進するため、条例の一部改正 用地の有効活用を図り、本市への定 が生じたため、条例を改正するもの。 定個人情報等の規定を整備する必要 日から施行されることに伴い、常陸 太田市個人情報保護条例において特 議案第47号は、 議案第46号は、 市が所有する未利 マイナンバ ,一の利

会一致で原案可決すべきものと決定 6億7086万3千円の追加補正を 園少年野球場改修工事費など、 田」に、次世代自動車充電設備及び 件費の補正のほか、道の駅「常陸太 高倉公民館建設工事費、 託料、誉田小学校大規模改修工事費、 事業にかかわる測量設計調査業務委 太陽光発電設備を整備するための工 議案第62号は、人事異動に伴う人 (仮称) 付託された3議案を全 東部東地区区画整理 山吹運動公

主な質疑応答

議案第6号 般会計補正予算 平成27年度常陸太田市 (第2号

合計5件の審査を行い、 改正1件、補正予算3件、

議案第48号

請

文教民生委員会では、

条例の 請願1件、

借上料に不足が生じるため追加する 力 切り替えたが、見込みよりもレンタ ンタカーを調達し、 たことから、今年度からは、 等配送業務委託も見直す必要があっ り見直され、これに伴い市の広報物 転業務の取り扱いが国土交通省によ 動車借上料として60万円が新たに計 ンターに配送業務を委託する方法に 上されているが、内容を伺いたい。 のである。 ーの台数が必要であったことから シルバー人材センターによる運 総務費の中で、文書広報費に自 シルバー人材セ 市がレ



市は広報ひたちおおたなど、年間約 140 種類の広報物を配布しています。

主な質 疑応答

と決定し、意見書(P12に掲載) 願1件を全会一致で採択すべきもの 致で原案可決すべきものと決定。 を賛成多数、その他の議案を全会

を

本会議に提案するものとした。

議案第48号常陸太田市手数料条例の 一部改正

でおらず、通知カードを受け取れな が、DV被害等により住所地に住ん 通知カードが住所地に送付される い方への対応を伺いたい。 聞 マイナンバー制度の施行により

医療機関等に手続きの依頼を行って いしており、このことは、 方々には、 所地で通知カードを受け取れない 答 DV被害等によりやむをえず住 いるところである。 メディア報道により周知されて 居所地情報の登録をお願 さらに市として 政府広

民健康保険特別会計補正予算(第1 議案第63号平成27年度常陸太田市国

副委員長 福地

正文 守

員 後藤

//

則

人間ドック等健診への補助金が

員 長 高星

委員 茅根

【委員会構成】

を伺いたい。 9人分増額計上されているが、

間ドックが716人、 283万7千円を増額補正するも 285人、合計で1001人の申し ンセル待ちとなっている90人分、 員をオーバーし、 ている。人間ドックについては定 の定員以内の申し込み数であったた 込みがあった。脳ドックは当初予算 8日間の申し込み受付を行い、 予定人数をオーバーしてキャ 全員補助金の交付決定を行っ 本年5月8日から5月15日まで 抽選となったた 脳ドックが

請願 請願第2号教育予算の拡充を求める

ものと考える 願意妥当であり、 採択す



文教民生委員会は10月7日、 デイサービスセンター四季の丘」 を訪問し、介護施設におけるロ ボットの活用を視察しました。

[委員会構成] 員 宇野 隆子 渉 委員 伸也 照雄 将

副委員長 藤田 委員長 深谷

産業建設委員会

提案するものとした。 地酒」で乾杯を推進する条例の制定 とした。さらに、今年2月から委員 12に掲載)を本会議に提案するもの 採択すべきものと決定し意見書(P ものと決定。請願1件を全会一致で 4議案を全会一致で原案可決すべき 廃止・変更・認定各1件、 について(P14に掲載)を本会議に 会で協議を進めてきた「常陸太田の 合計5件の審査を行い、付託された 業特別会計補正予算1件、請願1件、 産業建設委員会では、 市道路線の 下水道事

主な質疑応答

廃止、変更、認定 議案第49号、50号、 51号市道路線の

議案第49号、50号、51号に関連

認

響として、 議案51号の市道路線の認定による影 響として146万5806円の増、 止の影響として5万4917円の 議案50号の市道路線の変更の影 交付税は、 合計287万7566円の増と 146万6677円の 49号の市道路線の廃

> 請願第3号TPP(環太平洋連携協 交渉に関する請願書

なか、 る。 妥当であり採択すべきものと考え 合に食料を確保できなくなる。願意 給率の低下にもつながり、 い。また、我々国民としては食料自 農家はますますやっていけな コメ等の価格が低迷している 有事の場

で乾杯を推進する条例の制定 議員提案第3号「常陸太田の地酒」

果を期待する。 産業の振興及び地域経済への波及効 の消費拡大、地産地消の推進、 杯習慣を推進することにより、 地域資源である地酒による乾 地酒



定による交付税への影響について伺 するが、この市道の廃止、変更、

【委員会構成】

委 副委員長 成井小太郎 員 長 木村 員 黒沢 郁郎 委員 益子 // 平山

臣あて提出しました。 2件の意見書を可決し、関係大 第3回定例会で議員提案された

教育予算の拡充を求める意見書

きているが、地方交付税削減の影響や厳 とは困難な状況になっている。 独自財源で学級の少人数化を拡充するこ 自の工夫で学級規模の少人数化を進めて べきとの意見が大多数である。地方は独 数化は保護者などの意見募集でも小学 重要なことである。特に学級規模の少人 とは、社会の基盤作りにとってきわめて しい地方財政の状況などから、自治体が 1・2年生のみならず、各学年に拡充す 子どもたちに豊かな教育を保障するこ

り組むべきである。 物的な援助や財政的な支援に継続的に取 の学校施設の復旧など政府として人的・ 教育の早期復興のための予算措置、早期 施設の被害や子どもたちの心のケアなど また、東日本大震災等において、学校

事項を実現されるよう、強く要望する。 1. きめ細かな教育の実現のために少人 しっかりと確保・充実させるため、次の 数学級を推進すること。 したがって、教育予算を国全体として、

2. 教育の機会均等と水準の維持向上を 図るため、その根幹となる義務教育費 国庫負担制度を堅持すること。 震災からの教育復興のための予算措

意見書を提出いたします。 以上、地方自治法第9条の規定により 置を継続して行うこと。

平成27年9月18日

(提出先) 内閣総理大臣、 文部科学大臣、 常陸太田市議 内閣官房長官 財務大臣、 総会

る意見書 TPP (環太平洋連携協定) 交渉に関す

まま終了した。 知的財産権など、未解決の課題を残した は、当初から困難な分野といわれていた ハワイで行われていたTPP閣僚会合 7月28日から4日間の日程で、米国

と」などとした国会決議を遵守するべき なるよう除外又は再協議の対象とするこ 要品目について、引き続き再生産可能と 品、甘味資源作物などの農林水産物の重政府は、「米、麦、牛肉、豚肉、乳製

立たされる。 響が予想され、農業者は廃業の瀬戸際に 品について関税撤廃となれば、甚大な影 本市では、特に米、牛肉・豚肉、乳製

民の暮らしやいのちに関わる重要課題にまた、食の安全やISD条項など、国 ついて不安を招来させぬよう、 た交渉姿勢を貫き通すべきである。 さらに、マスコミ報道で不安を抱いて 毅然とし

ある。 くする十分かつ明確な説明を行うべきで いる全国の農業者に対し、懸念を払しょ

されるよう強く求める。 よって、国においては下記事項を実現

1. 農林水産分野の重要5品目などの聖 衆参両院の農林水産委員会における国 域の確保を最優先し、交渉脱退も含め 会決議を遵守すること。

意見書を提出いたします。 2. 交渉により収集した情報につい 国民に十分な情報開示を行うこと。 以上、地方自治法第99条の規定により

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、 常陸太田市議 内会

平成27年9月18日

請願・陳情

件名	提出者	結	果
請願第2号 教育予算の拡充を求める請願	茨城県水戸市笠原町978-46 茨城県教育会館2F 茨城県教職員組合吉田豊 外230名 【紹介議員】川又照雄	採	択
請願第3号 TPP (環太平洋連携協定) 交渉 に関する請願書	茨城県常陸太田市山下町3889番地 代表理事組合長 野上昭雄 【紹介議員】茅根猛	採	択
陳情第2号 外国人の扶養控除制度の見直しを 求める意見書の採択を求める陳情	福岡県行橋市今井3713-1 小坪慎也	報	告

議員提案

件名	提出者	結 果
議員提案第3号 「常陸太田の地酒」で乾杯を推進 する条例の制定について	提出者 木村郁郎 賛成者 成井小太郎、黒沢義久、益子慎哉、平山晶邦	原案可決
議員提案第4号 常陸太田市議会会議規則の一部 改正について	提出者 藤田謙二 賛成者 益子慎哉、髙木将、福地正文、茅根猛、 高星勝幸、深谷渉、木村郁郎	原案可決
議員提案第5号 教育予算の拡充を求める意見書の 提出について	提出者 深谷渉 賛成者 藤田謙二、宇野隆子、髙木将、 川又照雄、菊池伸也	原案可決
議員提案第6号 TPP(環太平洋連携協定)交渉 に関する意見書の提出について	提出者 木村郁郎 賛成者 成井小太郎、黒沢義久、益子慎哉、平山晶邦	原案可決

議会運営委員会 7/8-21.8/17-21.9/3-16

第3回定例会の会期・日程・議員提案等について協議

7月21日、第3回定例会の会期について協議、本 会議に諮ることとし、「ひたちおおたお知らせ版」及び 市民バス・各支所窓口へ掲示することとした。8月21 日には9月定例会の運営について、日程、提出案件、 議案等委員会付託、 一般質問・議案質疑の通告期限 及び一般質問の発言時間、決算特別委員会の設置に ついて。9月3日には一般質問通告者及び請願の取り 扱い、9月16日には最終日の日程及び人事案件、 員提案(条例、規則・意見書)について協議を行った。

委員長 藤田 茅根 猛 謙二 委 員 副委員長 益子 慎哉 委 員 高星 勝幸 将 渉 委 員 髙木 委 員 深谷 委 員 福地 正文 委 員 木村 郁郎

9月3日 8月6日 21 17 日 日 21 16 15 14 10 9 日日日日日日 1816151411109日日日日日日日日 2724 8 日 議会報告·意見交換会(水府地区) 議会報告・意見交換会(常陸太田地区)議会報告・意見交換会(金砂郷地区) 議会報告·意見交換会議会運営委員会

本会議(採決·閉会) 決算特別委員会、議会運営委員会、全員協議会 決算特別委員会 総務委員会、総務委員会協議会 本会議(一 般質問)

産業建設委員会、産業建設委員会協議会文教民生委員会、文教民生委員会、 本会議(議案質疑)、決算特別委員会、文教民生委員会協議会

文教民生委員会(県立常陸太田特別支援学校現地視察)広報委員会、議会報告・意見交換会(里美地区) 本会議(開会・議案説明)、議会運営委員会、総務委員会協議会、プレミ 連盟総会、総務委員会、産業建設委員会、プレミアム付商品券の 議会運営委員会、全員協議会、森林林業林産業活性化促進議員 議会運営委員会、全員協議会 会、産業建設委員会協議会 議会運営委員会、全員協議会、広報委員会、文教民生委員会協議 購入・使用に関する調査委員会 本会議(一般質問)、全員協議会、プレミアム付商品券の不適切 アム付商品券の不適切購入・使用に関する調査委員会、広報委員会 不適切購入・使用に関する調査委員会、文教民生委員会 いばらきのケア児童議場見学 、レミアム付商品券の不適切購入・使用に関する調査委員会、レミアム付商品券の不適切購入・使用に関する調査委員会

議 会 日 誌

議員定数20人に対し、 日付で許可されました。これにより 井坂孝行議員の辞職願が、

なりました

欠員が3人と

議員辞職のお知らせ

8月

14

広報委員会 副委員長 成井小太郎

茨城北農業共済事務組合議会議員 (文教民生委員会から総務委員会へ) 委 員 員 益子 諏訪 慎哉 則

産業建設委員会 副委員長

成井小太郎

所属の変更

議会運営委員会 委 副委員長 委 員 長 員 益子 福地 藤 田 正文 慎哉

行われ、次の通り決定しました。 止副委員長互選、 議員の欠員により、

委員の補充選出

が

各種委員会

0

人事紹介

12月定例会会期日程(予定)

• • • • • • • • • • • • •

12月4日(金)午前10時 開会·議案説明 8日(火)午前10時 一般質問

> 一般質問 9日(水)午前10時

10日(木)午前10時 議案質疑 11日(金)午後 1時 総務委員会

14日(月)午後 1時 文教民生委員会 15日(火)午後 1時

産業建設委員会

17日(木)午前10時 採決·閉会

を推進する条例を制定 **公田の地酒」**

とする清流や、 りに適した土地で、 湧き出た伏流水など、清らかな 水と良質な米に恵まれる、酒造 常陸太田市は、 阿武隈山地から 里川をはじめ 市内に5つ

の酒蔵を持つ、 がつくられており、「地酒」とし 各酒蔵では個性豊かなお酒 茨城県内でも

常陸太田市議会は、

今

特に酒蔵の多い地域です。 て古くから親しまれています。

年2月に常陸太田市地酒 協議会から提出された「常 陸太田市の地酒の普及促 進に関する要望」を受け て、常陸太田市の地酒の 普及促進に向けた「乾 杯条例」の制定につい 商工会、市担当部 との協議やパブリッ クコメントを通し 聴取を行ってきま た条例案への意見 市内酒造業者や 局

> 日施行されました。 全会一致で可決、 条例は同

「常陸太田の地酒」 で乾杯しましょう!

地酒の消費拡大、地産地消の推 地酒による乾杯習慣を推進し、 乾杯しましょう!。 を期待し定めるものです。 済への波及効果が生まれること ぜひ、「常陸太田の地酒」 乾杯条例は、地域資源である 地場産業の振興及び地域経 で

ています。 するよう配慮するものとし 個人の嗜好及び意思を尊重 ※条例は、 実施に当たり、

編 集 後

号では、第3回定例会の主な内容 議会への関心を深めていただき、 を掲載いたしました。 人でも多くの方に読んでいただ 広報委員会では、市民の皆様に 常陸太田市議会だより第142

けるよう、広報の充実に努めてま

いります。

援をお願い申し上げます 市民の皆様の、なお一層のご支 広報委員会 発行責任者 議 副委員長 委員長 員 長 福地 菊池 深谷 高星 成井小太郎 勝幸 正文

深谷 郁郎 渉

議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せください。 今後の本紙編集の参考とさせていただきます。

常陸太田市の酒蔵

する条例を議員提案

この議会だよりは再生紙を使用しています

酒」で乾杯を推進

18 日 、

「常陸太田の

例会最終日

9月 月定

そして、

9

常陸太田地区	岡部合名会社	T£174-2171
· 帝陛《田地区	檜山酒造株式会社	T£178-0611
金砂郷地区	合資会社 剛列富永酒造店	Tel76-2007
水府地区	太田銘醸株式会社	T£L85-1100
里美地区	合資会社 井坂酒造店	Tel82-2006

記